

近場で楽しむ



表紙シリーズ「マイクロリズム」では、那須レジャー施設協会の協力のもと町内で楽しめる観光施設を紹介します

vol.6 那須サファリパーク

まるでサバンナ!?体験型サファリパーク



ワイルドライドに乗って園内を散策。動物達が窓からお出迎えしてくれます。

日本には生息するはずもない野生の動物たちを目と鼻の先で見ることが出来る「那須サファリパーク」。ホワイトライオンやトラ、キリンやゾウをはじめとする約70種700頭羽の野生動物が主に放し飼いで暮らしています。

ここでは、さまざまな動物たちへのエサやりができますが、ウサギやカピバラ等の小さな動物だけではありません。キリンやゾウ等の草食動物のほか、ワイルドライド（全方位金網のバス）では、ライオンへのエサやりもできます。

園内は自家用車やレンタカー、サファリバスが利用でき、好きなシチュエーションで回れるため、子ども連れでも安心して楽しめます。

夜間に園内を回る「ナイトサファリ」では、夜行性動物の貴重な生態を観察することができます。



小さな動物とふれあうこともできます

また、「ゾウライドサファリ」では、ゾウの背中に乗り、約1kmのコースをのんびりと散歩できます。

ITが発達する現代では、テレビやインターネット等で世界中の多種多様な動物を知ることが出来ます。しかし、その「知識」は動物たちのほんの一部分で、実際に肌で感じる息遣いや間近で見る大きさ、仕草等は「体験」しないと分かりません。動物たちの知らなかった一面に出会ってみませんか?

新型コロナウイルス感染防止対策

- ・従業員のマスク着用と関係業者等の消毒や防疫対策の実施
- ・入園時の検温や手の消毒
- ・6歳以上の方へのマスク着用のお願い
- ・お客様同士のソーシャルディスタンスを確保
- ・屋内やバス等の換気と消毒を実施



「辛とんこつ野菜ラーメン」



ほてい
麺 布亭
「辛とんこつ野菜ラーメン」

「麺布亭」の店長薄井智さんがおすすめしてくれたのは、梅雨明け頃から注文が増えるという「辛とんこつ野菜ラーメン」。

こだわりのスープは、さらりとしたとんこつベースに、数種類の唐辛子などをブレンドして加え、うまみと辛みが溶け合ったスープ。辛さは6段階から選べます。

具材はキャベツ、もやし、ニンジン、ニラ、絹さや。んにくにくとシヨウガを加えて炒めており、んにくの香りが食欲をそそります。



左からスタッフの祐子さん、店長の薄井智さん、スタッフのめぐ美さん

薄井さんは、勤めていた会社を早期退職後、知人のラーメン店で修業し、平成25年3月に「麺布亭」を開店しました。「自分がおいしいと思うものを作って提供したい」と言います。店名の「布亭（ほてい）」は、10代の頃から愛して止まないギターリストの布袋寅泰さんにちなんで名付けました。

汗をかきながら食べる、辛くてうまいスープとたつぷりのシャキシャキ野菜で、暑い夏を乗り切れそうです。

